

### 88. 就業構造(第3次産業)

時点 平成7年10月1日(5年毎)

単位 %

偏差値 64.8

順位	都道府県名	数	値	順位	都道府県名	数	値
—	全 国		61.8	24	青 森		57.9
1	沖 縄		72.8	25	佐 賀		57.8
2	東 京		72.1	26	愛 媛		57.5
3	福 岡		68.8	27	愛 知		57.4
4	北 海 道		67.0	28	岡 山		57.1
4	◎千 葉		67.0	29	徳 島		56.8
6	神 奈 川		66.3	30	島 根		55.9
7	大 阪		65.1	31	鳥 取		55.8
8	大 京 都		64.7	32	鳥 取		55.5
9	奈 良		64.1	33	福 井		55.2
9	長 崎		64.1	34	茨 城		55.1
11	宮 城		63.9	35	静 岡		54.9
12	兵 庫		62.7	36	新 潟		54.7
13	埼 玉		62.6	36	山 梨		54.7
14	広 島		61.9	38	秋 田		54.6
15	高 知		61.5	39	富 山		54.5
16	石 川		60.9	40	岐 阜		54.4
17	大 分		60.6	41	栃 木		54.0
18	香 川		60.4	42	滋 賀		53.8
19	鹿 児 島		60.3	43	群 馬		53.7
20	熊 本		60.1	44	岩 手		53.6
21	山 口		59.9	45	福 島		52.9
22	和 歌 山		59.5	46	山 形		51.7
23	宮 崎		58.4	47	長 野		50.8

《摘 要》

- ・資料出所 総務庁統計局「平成7年国勢調査」
- ・算出方法 第3次産業就業者数÷就業者総数×100
- ・参 考 第3次産業就業者数は、2,004,533人で6位。  
(全国は、39,642,059人)

注) 第3次産業は、電気・ガス・熱供給・水道業、運輸・通信業、卸売・小売業、飲食店、金融・保険業、不動産業、サービス業、公務の合計。